

菊池市文化講演会・第18回熊本地名シンポジウム

河童伝承と水神

柳田国男は、著書の中に「肥後にも河童の退治を職とする一箇の渋江氏ありき」と記しています。

菊池の地で、渋江家文書を研究している神奈川大学の小馬徹教授他6人の全国の河童研究者を招いて、シンポジウムを開きます。

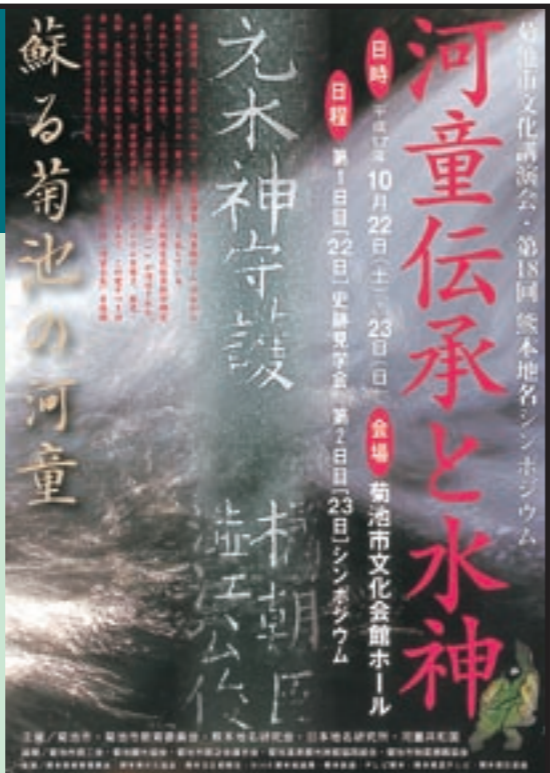
市民の皆さんの参加をお待ちしています。

とき **10月23日(日)**
午前9時30分～午後5時

ところ **菊池市文化会館**

主催 菊池市、菊池市教育委員会、熊本地名研究会、日本地名研究所、河童共和国

問い合わせ先 菊池市文化会館 ☎(24) 1101



市民向け教養講座
くまもとの湧き水と暮らし
くまもとの湧き水と暮らし
くまもとの湧き水と暮らし

とき 10月22日(土)
午前9時～午後5時

ところ 熊本電波高専図書棟1階視聴覚教室、金峰山周辺の湧泉(貸切バスで移動します)

熊本電波高専「電波祭」

とき 10月29日(土)
午前10時～午後4時

ところ 熊本電波高専 地域振興会事務局
☎096(242)6433
Fax 096(242)4190

菊池有働病院「秋季大運動会」

恒例の秋季大運動会を開催します。

今年は、例年より時期が遅い開催で寒くなりそうですが、地域の皆さんの協力をいただき、楽しんでもらえる企画を準備し進めています。

気軽にお越しください。

とき 10月22日(土)
午前9時30分 開会

※雨天時延期 10月24日(月)

ところ 菊池有働病院グラウンド

問い合わせ先 菊池有働病院 ☎(25) 3146

菊池地域振興局内のロビー
養護学校生徒の作品
展示・販売をします

菊池地域振興局内のロビーに、養護学校の生徒たちの作品(絵・陶器など)を展示し、毎週金曜日には販売も行います。ぜひ、気軽にお立ち寄りください。

とき 10月3日(月)～
10月28日(金)

午前8時30分～午後5時

※販売は毎週金曜日の正午から

ところ 熊本県菊池地域振興局内ロビーおよび通路

展示品 絵、陶器、木工製品、皮革製品、園芸品など

参加校 ひのくに高等養護学校、菊池養護学校、大津養護学校、黒石原養護学校

問い合わせ先 熊本県菊池地域振興局福祉課 ☎(25) 4278

申し込み方法
参加申込書に必要事項を記入して、郵送またはFAXで申し込んでください。

問い合わせ・申し込み先 〒861-1102
菊池郡西合志町須屋 2659-2
熊本電波高専

電波祭ホームページ
http://www.knct-festival.com

問い合わせ先 熊本電波高専学生会々長 林 ☎096(1970)4195

日程
10月30日(日)
午前10時～午後3時30分

ところ 熊本電波高専

内容 学校紹介、各種イベント

※MCは「若っこランド」出演中の高村公平さんと緒方由美さん。

・ロボコンの出演 など

申し込み方法
参加申込書に必要事項を記入して、郵送またはFAXで申し込んでください。

問い合わせ・申し込み先 〒861-1102
菊池郡西合志町須屋 2659-2
熊本電波高専

申し込み方法
参加申込書に必要事項を記入して、郵送またはFAXで申し込んでください。

問い合わせ・申し込み先 〒861-1102
菊池郡西合志町須屋 2659-2
熊本電波高専

DV問題などの相談を受けます

かねません。一人で悩まず、ぜひ、相談してください。相談は無料で、秘密は守られます。

青年司法書士会では「家事問題相談会」として、離婚後における財産関係や諸手続きについての疑問を感じている人、そして「ドメスティック・バイオレンス(DV)」の被害を誰にも相談できず悩んでいる人の救済を目的に、面接および電話による無料相談会を実施します。

近年、女性の社会進出が進むと共に、家庭内の問題が新たな社会問題として顕在化しています。家庭内の問題ということではなかなか表面化せず、法的知識が乏しいばかりに、本人に不利な条件で、いつのまにか一生を左右することが決められている観すらあります。

また、DVとよばれる親密な男女間における暴力は、人権を侵害する犯罪にもかかわらず、被害者はその現状を甘受せざるを得ないと感じている人も多いのではないのでしょうか。加えて家庭内の問題から切り離して考えることのできないのが児童の問題です。



パートナーからの暴力など・・・一人で悩んでいませんか？相談は無料で秘密は守られます

相談電話 ☎096(364)0800

相談方法 面接・電話 ※双方随時受付可能。相談料 無料

問い合わせ先 司法書士 田中千奈 ☎096(372)7751
司法書士 山田裕子 ☎096(357)5002

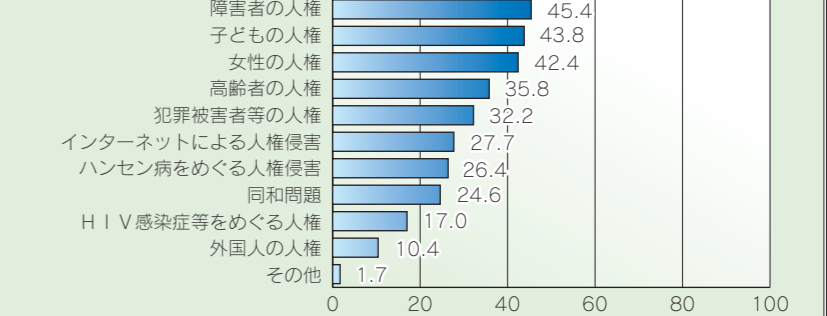
人権同和教育シリーズ⑤ 「人権に関する県民意識調査」にみる実態 あなたの考えは、どの位置にありますか？

今回は、熊本県が平成16年11月に実施した「人権に関する県民意識調査」にみる実態を報告します。調査の一部を抜粋した結果は表のとおりで、人権問題は私たちの暮らしと密接な関係にあります。

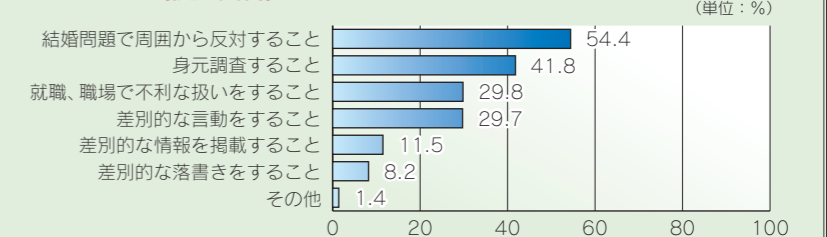
また、同和教育をはじめ様々な問題が、私たちの身近に起きていることは事実です。他人事ではなく、自分たちの問題として受けとめ、明るく住みよいまちづくりをしていきたいものです。

そのために、私たち人権指導員も啓発に努めています。(文責 人権指導員 古市利幸)

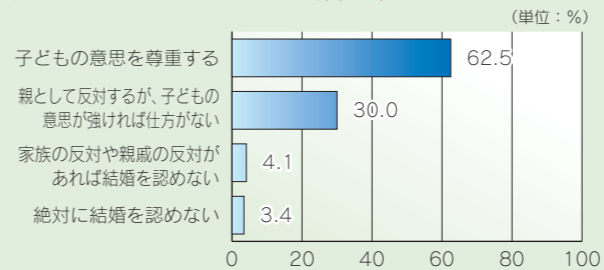
日本における人権課題について、あなたの関心があるものはどれですか(複数回答)



あなたは、同和教育に対し、現在どのような人権問題が起きていると思いますか(複数回答)



あなたのお子さんの結婚しようとする相手が、同和地区と呼ばれる地域の人と分かった場合、あなたはどのようにしますか(複数回答)



ハンセン病患者に対し、どのような人権問題が起きていると思いますか(複数回答)

